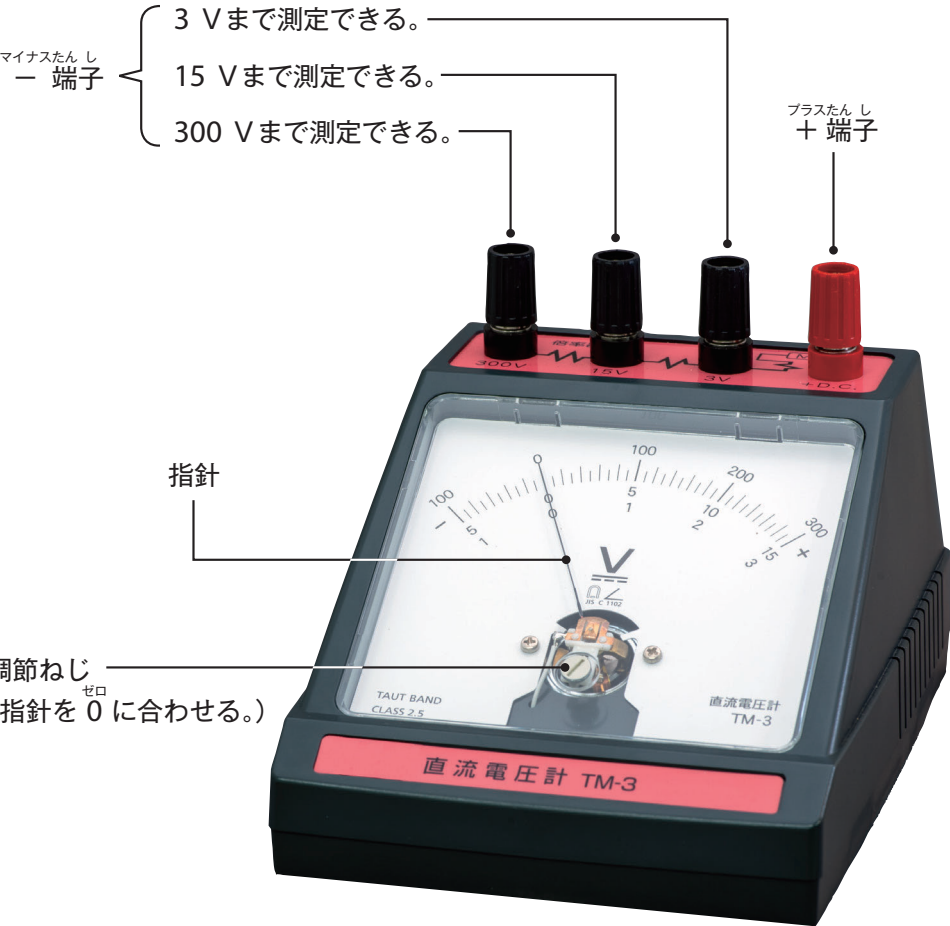


電圧計の使い方



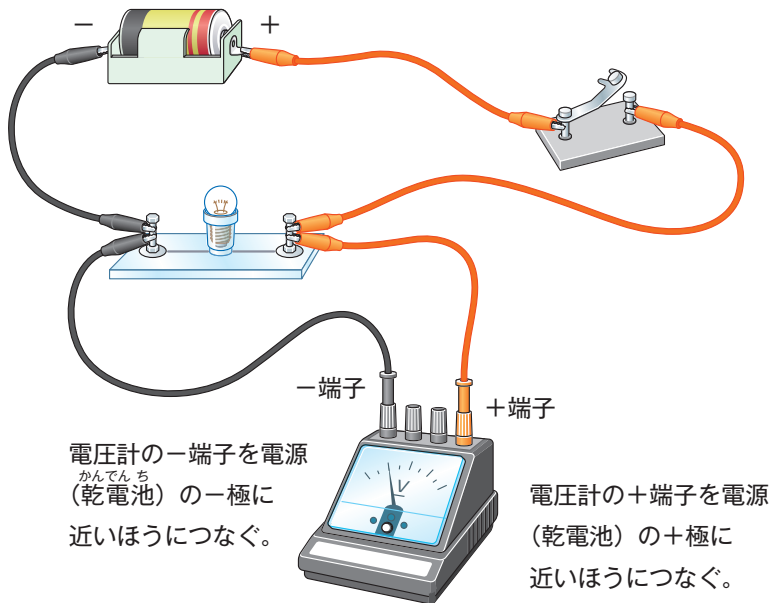
禁止 電圧計を回路に直列につないではいけません。

- 注意**
- ・ 指針が振り切れた状態にならないように注意する。指針が振り切れるときは、大きい値の端子につなぎ替える。
 - ・ 指針が反対向きに振れるときは、+端子と-端子を入れ替える。

1 電圧計の+端子と三つの-端子のうちの一つに、それぞれ導線をつなぐ。

電圧の値がわからないときは、まず、300 Vの端子につなぐ。
値が予想できるときは、初めから適切な端子につないでもよい。

2 電圧を測定したい2点間のうち、電源の+極に近い方に電圧計の+端子側の導線をつなぎ、
-極に近い方に-端子側の導線をつなぐ。



3 つなぎ方が正しいことを確かめてからスイッチを入れ、指針の示す値を読み取る。

指針の示す値を読み取るときは、目盛りに注意する。例えば、300 Vの-端子につないでいるときは、最大の値が300 Vとなる上の目盛りで値を読み取る。同様に、15 V、3 Vの-端子につないでいるときは、最大の値が15 V、3 Vとなる目盛りで値を読み取る。

